

ダニオーテフロアブル

(DANYOTE)

登録番号 第24213号
 種類名 アシノナピル水和剤
 acynonapyr
 殺虫剤分類 33
 性状 類白色水和性粘稠懸濁液体
 有効年限 4年

有効成分 アシノナピル 20.0%
 毒性 普通物(毒劇物に該当しないものを指している通称)
 包装 250mℓ×20本

■特長

1. 新規の作用機構を有する殺ダニ剤で既存剤に対して感受性の低下したハダニ類に優れた効果を示します。
2. 各種ハダニ類の全ステージに活性を示します。
3. 気温による効果変動が小さく、安定して高い効果を示します。
4. 天敵・有用昆虫に影響が少なく、IPM(総合的病害虫・雑草管理)での活用に適しています。
5. これまで薬害の発生事例がありません。

■適用害虫名及び使用方法

(2021年11月24日現在)

作物名	適用害虫名	希釈倍数(倍)	使用液量(ℓ/10a)	使用時期	本剤の使用回数	アシノナピルを含む農薬の総使用回数	使用方法
かんきつ	ミカンハダニ	2,000～3,000	200～700	収穫前日まで	1回	1回	散布
りんご	ハダニ類	1,000～2,000					
なし おうとう 小粒核果類		2,000	100～300	2回以内	2回以内		
いちご なす すいか			200～400	摘採14日前まで	1回	1回	
茶	カンザワハダニ	200～400	200～400	摘採14日前まで	1回	1回	
花き類・ 観葉植物	ハダニ類	100～300	100～300	発生初期	2回以内	2回以内	

⚠ 効果・薬害などの注意

1. 使用量に合わせて薬液を調製し、使いきってください。
2. 使用前によく振ってから使用してください。
3. 本剤は銅を含む製剤との混用及び近接散布で防除効果が低下するおそれがあるため、使用の際は次の事項に注意してください。
 - (1) 銅剤との混用はさけてください。
 - (2) 本剤を散布した後に銅剤を使用する場合は10日以上散布間隔を空けてください。
 - (3) 銅剤を散布した後は本剤の使用をさけてください。
4. 本剤は植物体への浸透移行性がないので、かけ残しのないように葉の裏表に十分に散布してください。
5. ハダニ類は繁殖が早く、密度が高くなると防除が困難になるので、発生初期に散布むらのないようにていねいに散布してください。
6. ハダニ類は薬剤抵抗性が発達し易いので、できるだけ年1回の散布とし、作用性の異なる他の薬剤と輪番で使用してください。
7. カラー、花はすに使用する場合は、湛水状態で使用しないでください。また、使用后14日間は入水しないでください。
8. 適用作物群に属する作物またはその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。
9. 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。

⚠ 安全使用上の注意 

10. 散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに衣服を交換してください。
11. 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
12. かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。

保管：直射日光をさけ、食品と区別して、なるべく冷涼で乾燥した場所に密栓して保管してください。
小児の手の届く所には置かないでください。